

# No. 059 転倒・転落発生率

## 指標の説明・定義

期間中の入院患者に発生した転倒・転落の発生割合です。

※当院の提出方法：様式3

【データソース】DPC（様式1の場合）

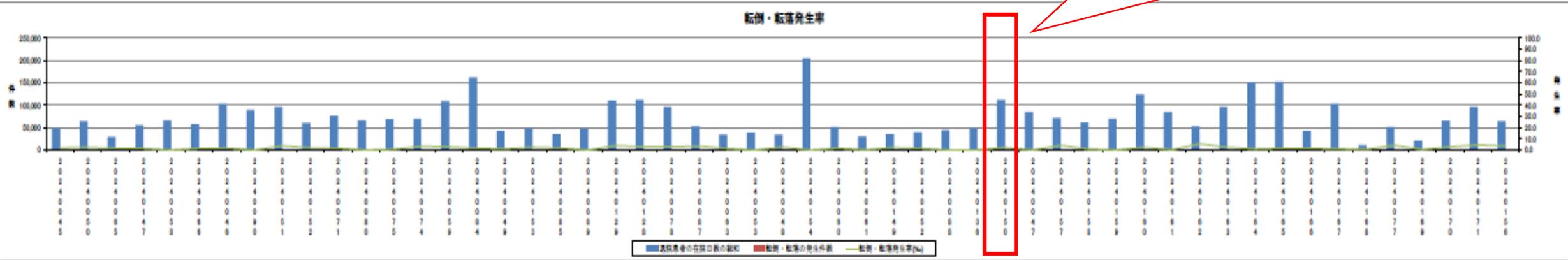
〈計算式〉	退院患者に発生した転倒・転落件数	× 1,000 (‰)
	退院患者の在院日数の総和	

【データソース】DPC（様式3の場合）

〈計算式〉	転倒・転落の発生件数	× 1,000 (‰)
	入院患者延べ数	

全病院の1ヶ月平均割合：1.8‰

**当院 2.19‰**  
 (前年度2.41‰ 前年比：-0.22‰)



1000名に対し、約2名の転倒・転落が発生していることを意味しています



# No. 066 インシデント・アクシデント（1か月、百床あたり）

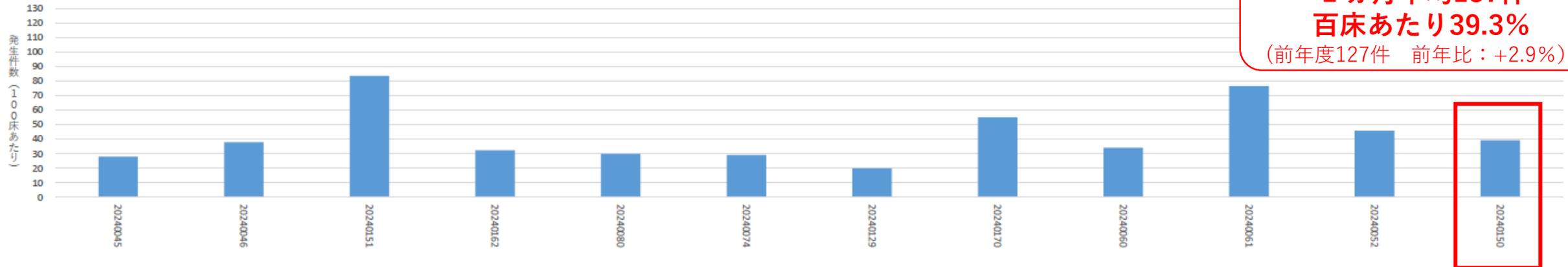
## 指標の説明・定義

期間中の許可病床100床あたりの月別インシデント・アクシデント発生割合です。

〈計算式〉	調査期間中の月毎のインシデント・アクシデント発生件数	× 100 (%)
	許可病床数	

全病院の1ヶ月平均割合（百床あたり）：41.6%

インシデント・アクシデント（1か月、百床あたり）（1ヶ月平均）



**当院**  
**1ヶ月平均137件**  
**百床あたり39.3%**  
(前年度127件 前年比：+2.9%)

一般的に当院の規模では毎月146件の報告数が望ましいと言われています。  
2023年度と比較し、ひと月あたり10件増加しています。

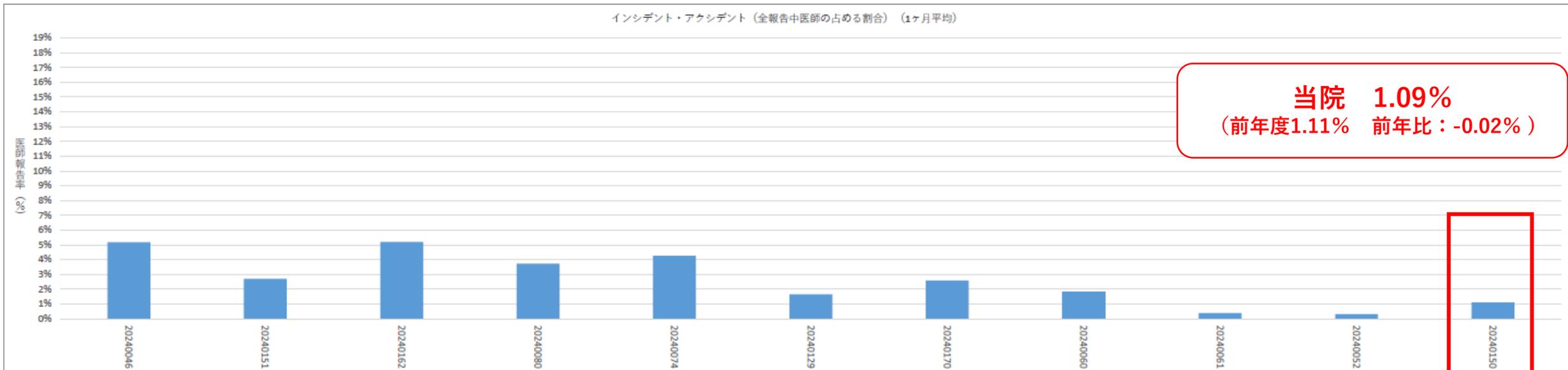
## No. 067 インシデント・アクシデント（全報告中医師の占める割合）

### 指標の説明・定義

期間中の月別インシデント・アクシデント報告総件数に対する医師が提出したインシデント・アクシデント報告数の割合です

〈計算式〉	医師が提出したインシデント・アクシデント報告総件数	× 100 (%)
	調査期間中の月毎のインシデント・アクシデント報告総件数	

全病院の1ヶ月平均割合：2.53%



一般的に当院の規模では医師からの報告は、毎月14.6件、全体の約4.2%あるのが望ましいと言われています

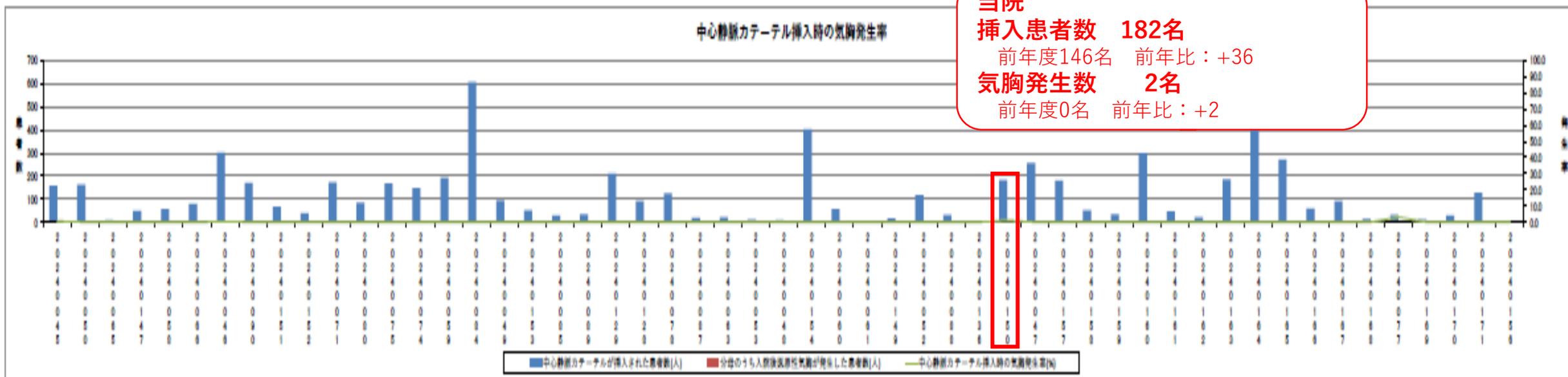
# No. 044 中心静脈カテーテル挿入時の気胸発生率

## 指標の説明・定義

期間中に中心静脈カテーテルが挿入された退院症例につき、入院後医原性気胸が発生した症例の割合を集計しています。

【データソース】 DPC

〈計算式〉	入院後医原性気胸が発生した患者数	× 100 (%)
	中心静脈カテーテルが挿入された患者数	



# No. 015 リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率

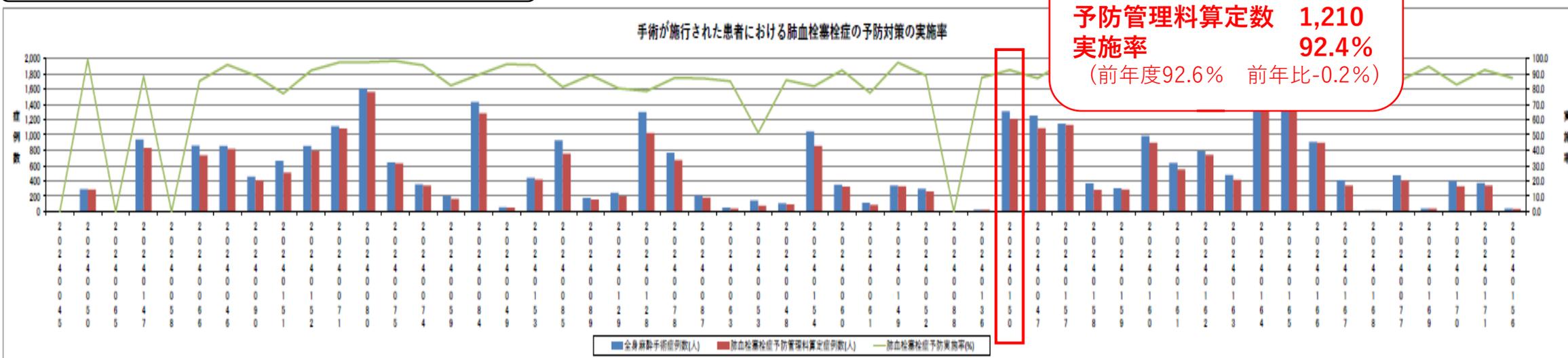
## 指標の説明・定義

肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数 のうち、肺血栓塞栓症の予防対策が実施された患者を集計しています。

【データソース】 DPC ※除外：入院時年齢15歳未満

〈計算式〉	分母のうち、肺血栓塞栓症の予防対策が実施された患者数	× 100(%)
	肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数	

全病院の予防対策実施率：89.8%



# No. 016 手術ありの患者の肺血栓塞栓症（肺血栓塞栓症の発生率）

## 指標の説明・定義

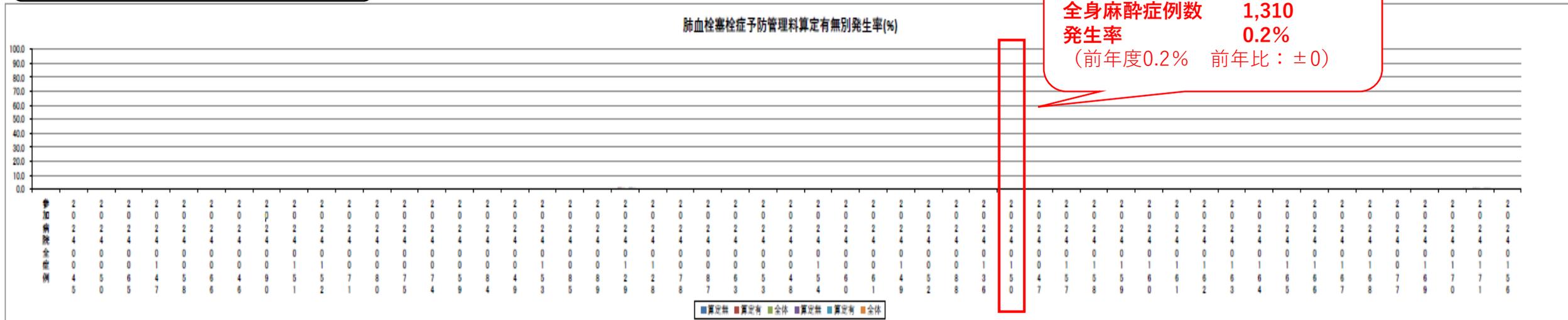
“期間中に肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院症例につき、肺血栓塞栓症を発症した症例の割合を集計しています。

〈計算式〉	肺血栓塞栓症を発症した患者数	× 100(%)
	肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数	

全病院の発生率：0.1%

肺血栓塞栓症予防管理料算定有無別発生率(%)

当院  
全身麻酔症例数 1,310  
発生率 0.2%  
(前年度0.2% 前年比：±0)

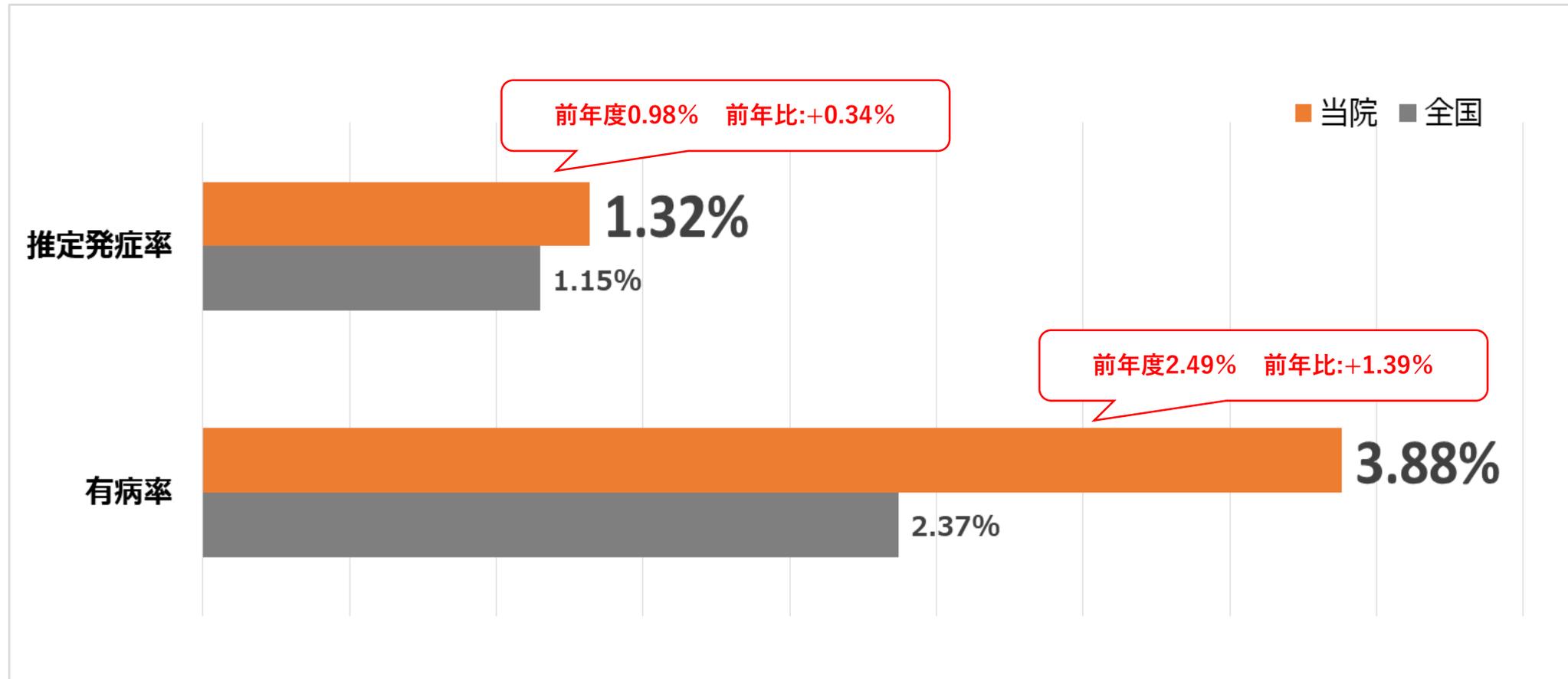


## 褥瘡 有病率および推定発症率

※褥瘡の深さを問わない

- ・有病率：入院時に褥瘡保有が記録された患者の割合
- ・推定発症率：入院後、新たに褥瘡が発生した患者の割合を示す指標

※全国：2021年褥瘡実態調査の推測調査（5年に1回公表）



# No. 068 職員の予防接種

## 指標の説明・定義

期間中に自施設にてインフルエンザワクチン接種の提供を開始した月の職員数に対する予防接種を受けた職員数の割合です。

〈計算式〉	インフルエンザワクチンを予防接種した職員数	
	職員数	× 100 (%)

全病院の実施割合：88.55%



当院  
職員数 979名  
予防接種実施数 873名  
接種率 89.17%  
(前年度 84.63% 前年比：+4.54%)

# No. 019 65歳以上の患者における認知症の保有率

## 指標の説明・定義

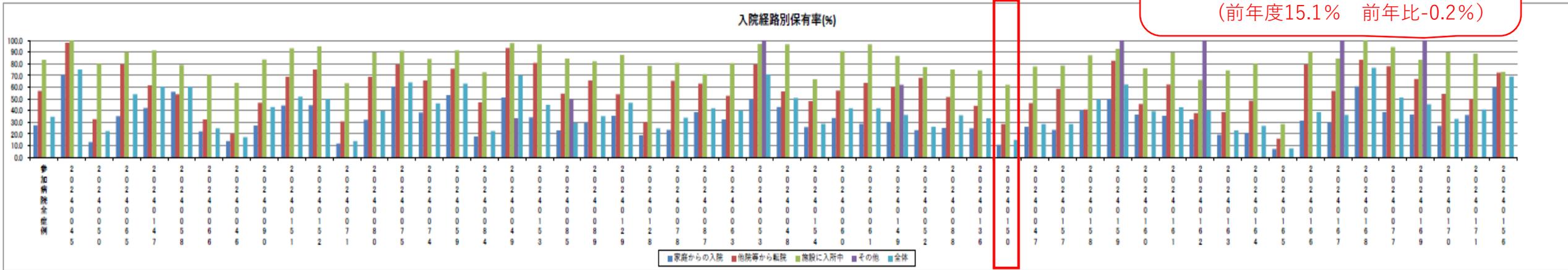
期間中に退院した65歳以上の症例に対し、認知症高齢者の日常生活自立度判定基準を用いた認知症の症例割合を、入院経路別（自宅、施設、他病院など（院内転棟・院内出生除く））に集計しています。

【データソース】DPC

〈計算式〉	65歳以上で認知症のある患者数		× 100 (%)
	65歳以上の退院患者数		

全病院の65歳以上の認知症保有率：34.5% (前年比+0.8%)

当院全体  
 65歳以上退院患者数 4,724名  
 うち認知症保有割合 14.9%  
 (前年度15.1% 前年比-0.2%)



当院の入院経路別認知症保有率

	退院患者数	保有率
家庭からの入院	4724	10.7%
他院等からの転院	487	28.3%
施設入院中	287	62%
その他	0	-
全体	5498	14.9%

# No. 057 身体的拘束の実施率

## 指標の説明・定義

退院患者の在院日数の総和のうち、身体的拘束日数の総和の割合です。

【データソース】 DPC

〈計算式〉	分母のうち、身体的拘束日数の総和	× 100 (%)
	退院患者の在院日数の総和	

全病院の身体的拘束実施率：5.8%

当院  
 退院患者在院日数総和 112,105  
 身体的拘束日数総和 2,419  
 身体的拘束実施率 2.2%

